

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 焼津市における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上 事業主体名: 焼津市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
③地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
④関連する各種計画との整合性が確保されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
②事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
③事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
④十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
⑤事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	○
②協議会等、地元住民等の意見調整の場が設けられている。	○
③計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○
④計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○